

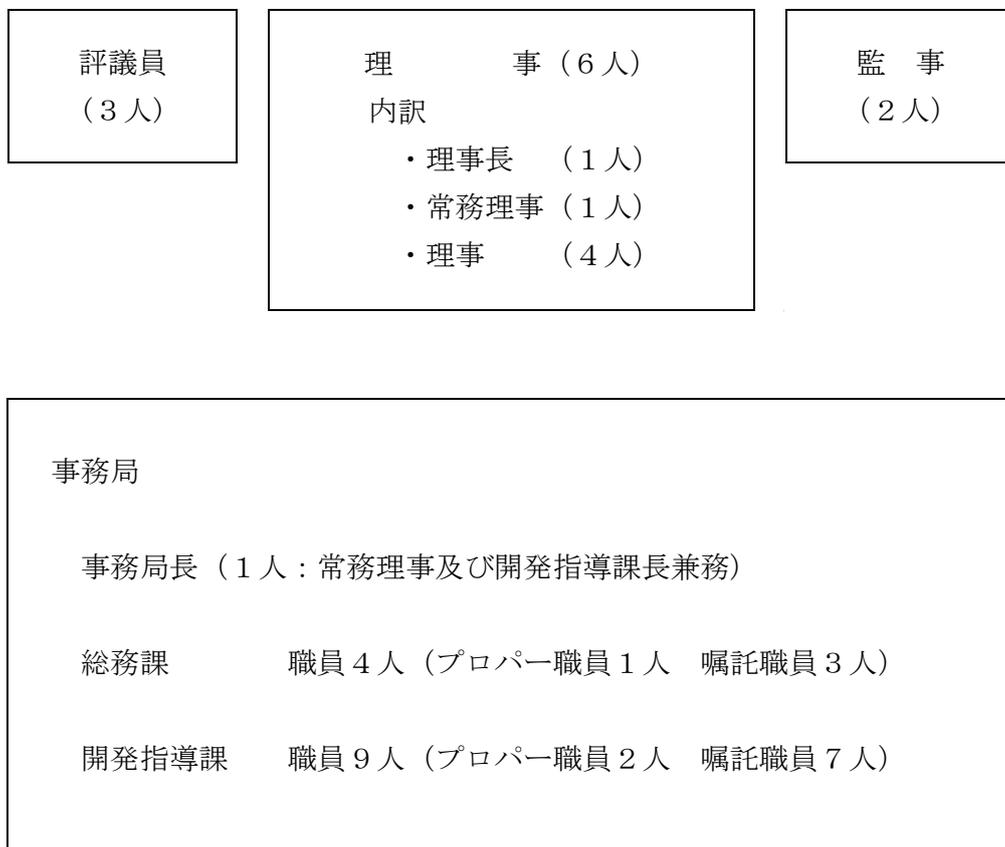
令和元年度

事業報告書

公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団

I 公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団組織図

(令和2年3月31日現在)



II 基本財産の造成状況

(単位：千円)

区分	平成3年度	平成5年度	累計	備考
指定基本財産	200,000	0	200,000	県出捐金
一般基本財産	0	10,000	10,000	佐賀銀行からの寄付金
計	200,000	10,000	210,000	

Ⅲ 公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団組織等

(令和2年3月31日現在)

1 評議員名簿

氏名	役職名	備考
川久保三起子	佐賀県健康福祉部長	
村上大祐	嬉野市長（佐賀県市長会）	
本告ミヨ子	佐賀県スポーツ推進員協議会 副会長	

2 役員名簿

(1) 理事

氏名	役職名	備考
鍋島恵美子	西九州大学短期大学部 名誉教授	理事長 (代表理事)
伊藤正	社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会 副会長	
内田健一	ゆめさが大学佐賀校同窓会 会長	
永田潔治	ゆめさが高大唐津校同窓会 会長	
三苦紀美子	佐賀県地域婦人連絡協議会 会長	
毛利明彦	佐賀県長寿社会振興財団 事務局長	常務理事 (業務執行理事)

(2) 監事

氏名	役職名	備考
池田一志	佐賀県中小企業団体中央会 参与	
市丸孝	前佐賀県国民健康保険団体連合会 常務理事	

3 事務局職員一覽

職 名	氏 名	採用年月日
事務局長	毛利明彦	H. 29. 4. 1
副課長	鷺崎秀行	H. 9. 4. 1
主 査	山田弘倫	H. 18. 8. 1
主 事	中溝孝博	H. 3. 4. 1
常勤嘱託職員	下村泰司	H. 26. 4. 1
非常勤嘱託職員	石橋知子	H. 26. 4. 1
常勤嘱託職員	森田由香	H. 28. 4. 1
常勤嘱託職員	鶴田照子	H. 28. 6. 1
常勤嘱託職員	宮崎 恵	H. 28. 4. 1
非常勤嘱託職員	記伊一幸	H. 30. 4. 1
非常勤嘱託職員	東 正彦	H. 31. 4. 1
非常勤嘱託職員	藤田秀政	H. 31. 4. 1
非常勤嘱託職員	江島 恵美子	H. 31. 4. 1
非常勤嘱託職員	大代敦子	H. 28. 4. 1

IV 令和元年度事業報告

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

本財団は、平成26年3月19日付け佐賀県指令25第181号で佐賀県知事より認定を受け、平成26年4月1日から公益財団法人として事業を開始した。

本財団は、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、関係団体・機関の協力を得て、組織的・総合的に高齢者の社会活動の促進、社会の各層・各世代の高齢者に関する意識の改革等を図り、もってすべての県民が生涯を健康で生きがいをもって生活することができる明るい長寿社会の実現に寄与することを目的としている。

令和元年度事業は、定款第4条に掲げる事業に沿って実施した。

I 評議員会・理事会等の開催

1 評議員会

(1) 第10回定時評議員会

日 時	令和元年6月26日 10時00分～10時45分
場 所	佐賀県在宅生活サポートセンター 1階 会議室
出席者数	3人(現員総数 5人)
決議事項	①平成30年度決算の承認 ②理事の選任
報告事項	平成30年度事業報告

2 理事会

(1) 第21回理事会

日 時	令和元年5月29日 10時00分～11時00分
場 所	佐賀県在宅生活サポートセンター 1階 会議室
出席者数	6人
決議事項	①平成30年度事業報告及び決算の承認 ②理事候補者の選定 ③第10回定時評議員会の招集
報告事項	①理事長職務執行状況 ②常務理事職務執行状況報告

(2) 第22回理事会

日 時	令和2年3月27日 13時30分～14時28分
場 所	佐賀県在宅生活サポートセンター 1階 会議室
出席者数	理事5人 監事2人
決議事項	①令和2年度事業計画書及び収支予算書(案)の承認 ②評議員候補者の選定 ③第11回評議員会(臨時)の実施
報告事項	①ゆめさが大学の校章及び校歌 ②理事長職務執行状況 ③常務理事職務執行状況報告

3 監事監査

日 時	令和元年5月24日 10時00分～11時30分
場 所	佐賀県在宅生活サポートセンター 1階 会議室
出席者数	監事2人、常務理事1人
監査事項	平成30年度事業報告並びに決算

II 事項別事業内容

(1) 高齢者の社会活動についての県民への啓発普及事業

(ア) インターネットによる情報収集提供事業

財団のホームページを通じて、高齢者に必要な生活情報や財団イベント情報などを、見やすく分かりやすい内容で紹介。

①財団ホームページ	<ul style="list-style-type: none">・ 財団の具体的な事業内容等の紹介・ 各種講座・イベント等の案内、その他各種報告書・ ゆめさが大学卒業生等高齢者の社会活動紹介 等
②他機関のホームページとの協調等	<p>以下の機関のホームページとのリンクにより、利用者の利便等を図った。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 生涯学習関係機関（アバンセ等）・ 健康長寿ネット（長寿科学振興財団）・ 相談機関（弁護士会、社協等）・ 行政機関（国、県等）

(2) 高齢者の社会活動を推進するための組織の育成事業及び団体等連絡調整事業

(ア) 介護予防推進事業「佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業」

①事業内容

高齢者がボランティア活動を通して、生きがい・健康づくりに取り組むことで、自身の介護予防につなげることを目的として、高齢者（登録した活動者）が援助を必要とする高齢者をサポートすることによって、ポイントを受け取り、そのポイントに応じて換金できる制度(サポーター事業)を構築し、全県的な取組みに向け事業を推進した。

②サポーター事業の受託

(事業委託者：佐賀中部広域連合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、市町が行う介護予防事業のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した高齢者福祉施設等 84ヶ所
- ・活動者登録 620人（新規：80人、辞退：20人）
- ・登録研修会 36回
- ・活動実績 活動者数 129人、延べ活動日数 2,971日
- ・交付金支給者 123人

(事業委託者：杵藤地区広域市町村圏組合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、公民館での介護予防運動やサロン等のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した施設・団体 78ヶ所
- ・活動者登録 583人（新規：77人、辞退：7人）
- ・登録研修会 35回
- ・活動実績 活動者数 245人、延べ活動日数 5,065日
- ・交付金支給者 228人（換金 194人、指定寄付 34人）

(事業委託者：鳥栖地区広域市町村圏組合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、公民館での介護予防運動やサロン等のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した施設・団体 33ヶ所
- ・活動者登録 168人
- ・登録者研修会 26回
- ・活動実績 活動者数 93人、延べ活動日数 1,268日
- ・交付金支給者 88人

③佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業（県補助事業）

全県的な取り組みを推進するため、各市町の介護保険担当課、各保険者と連絡調整、を行った。

- ・ 県内未実施地区（伊万里市、有田町、玄海町）との連絡調整
- ・ 各市町が実施している介護予防事業についてポイント制度活用検討を要請、助言

④普及啓発

- ・ 市町役場、公民館にパンフレット・ポスターの配布
- ・ 介護及び介護予防に関するイベント等でのブース出展

（イ）高齢者社会活動支援

高齢者がこれまで培ってきたそれぞれのキャリアを活かして社会活動へ踏み出すために、ミーティング、スキルアップ、調整等を行う拠点として会議室の提供（佐賀県在宅生活サポートセンター）、印刷サービスを行った。

(3) 高齢者の社会活動の振興のための指導者等育成事業

(ア) ゆめさが大学運営事業

①事業内容

高齢者の生きがいと健康づくりのため、学習意欲や満足度を高める講座等を実施するとともに、社会活動に必要な知識の習得、地域活動実践者の養成を目指し、卒業後にスムーズに地域活動に取り組むためのインターンシップとして地域活動の実践演習「やってみよう」を実施した。

②基礎課程（9期生：令和元年度入学生）

・講義数

佐賀校 年間30日×2講義（@2時間）＝60講義（120時間）

唐津校・鹿島校 年間29日×2講義（@2時間）＝58講義（116時間）

（新型コロナウイルス感染症対応のため1日短縮）

・在籍者数

学校	在籍者数
佐賀校	156人
唐津校	38人
鹿島校	50人
計	244人

・入学式

期日 平成31年4月16日（火）

会場 佐賀市文化会館中ホール

・学習内容

学習領域	学習事項
地域活動の基礎知識	・生涯学習の勧め ・ボランティアとは ・救命救急 ・交通安全 ・心の健康 ・話し方のコツ ・仲間づくり ・かがやいて生きるために ・サークルの主催者に学ぶ ・認知症サポーター研修
現代社会の動き	・時事問題 ・新聞の読み方 ・暮らしの中の消費問題 ・シニアの福祉 ・少子高齢化社会 ・男女共同参画社会 ・身近な環境問題 ・人権教育・啓発 ・遺言の書き方 ・裁判員制度 ・国際社会と日本 ・福岡市民防災センター見学 ・キャッシュレス社会の推進に向けて
ふるさとを知る	・佐賀県概説史 ・佐賀の七賢人 ・日本一の乾海苔生産 ・佐賀県のすがた（金融・経済） ・有明海・佐賀の自然と野鳥 ・佐賀農業のいま ・佐賀の森林づくり ・尾崎人形
健康の増進	・レクリエーション ・健康運動 ・民踊入門 ・身体の仕組みと健康 ・脳トレ ・生活習慣病と予防 ・歯の健康

	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症や老化を防ぐ食品 ・他人には聞けない排泄の悩み ・くすりと健康 ・サプリメント ・熱中症対策
文化に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・短歌入門 ・水墨画入門 ・伝承遊び ・アジアの文化に触れる（韓国） ・音楽に親しむ

③実践課程（第8期生・平成30年度入学）

・講義数

佐賀校・唐津校 年間30日×2講義(@2時間)＝60講義（120時間）

鹿島校 年間29日×2講義(@2時間)＝58講義（116時間）

・在籍者数

学校	在籍者数
佐賀校	146人
唐津校	35人
鹿島校	36人
計	217人

・卒業式 新型コロナウイルス禍により中止した。

卒業生 202人（皆勤者 36人）

・学習内容

学習領域	学習事項
地域活動の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援とボランティア ・サークルの運営方法（演習） ・中心街活性化への取り組み ・地域活動相談会 ・公民館講座
ふるさとを知る	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀の歴史（人物史） ・歴史に見る経済学 ・佐賀の民俗学 ・考古学から見る佐賀の特質 ・ニュースが生まれる現場から ・葉隠を学ぶ ・佐賀の気象-想定外の災害に備える
文化芸術に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀の陶磁器文化 ・俳句入門 ・絵手紙入門 ・佐賀のお茶 ・伝統工芸 ・ガーデニング ・九州国立博物館見学 ・佐賀錦と大隈重信 ・国際交流
健康と福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースポーツ ・健康づくり運動（筋力維持） ・調理実習 ・発酵食品 ・介護保険と施設 ・スキンケア
やってみよう (体験学習)	<p>実践課程の学生が小グループに分かれて、地域活動を体験した。地域活動のノウハウを学び、また、自らの可能性を発見し、卒業後の地域活動に役立てる。</p> <p>【佐賀校】 高齢者福祉施設訪問、まちおこしイベント実行委員会 佐賀のうまいもんさがし隊、イベント出店（金立コスモス祭り） 佐賀のどこでんスローウォークマップづくり、歴史探訪・ガイド体験</p> <p>【唐津校】 鏡山保全活動、施設訪問、まつら半島を囲む島めぐりマップづくり 留学生との異文化交流</p> <p>【鹿島校】 武雄名所めぐりガイド、障害者福祉施設訪問、鹿島歴史観光ガイド 「肥前鹿島干潟」海岸の清掃活動</p>

④大学院

- ・ 講義数

年間30日×2講義(@2時間)=60講義 (120時間)

- ・ 在籍者数

学校	在籍者数
佐賀校	119人
唐津校	34人
計	153人

- ・ 入学式

期日 平成31年4月16日(火)

会場 佐賀市文化会館中ホール

大学院入学生 153人

- ・ 修了式 新型コロナウイルス禍により中止した

修了生 149人(皆勤者 35人)

- ・ 学習内容

学習領域	学習事項
老年学	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に役立つ漢方講座 ・ストレスケア ・仏教(仏陀の言葉) ・エンディングノートの書き方 ・生活習慣病・認知症 ・ガンの予防と新しい治療法 ・ロコモ予防 ・アロマセラピー ・カラーコーディネート ・ウォーキング ・長寿と食を科学する
現代社会の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・新エネルギーを考える ・地域づくりと国際協力 ・キャッシュレス ・ユニバーサルデザイン・未来につながる新技術(AI、IoT) ・時事問題 ・地域の活性化を考える ・バイオテクノロジー ・宇宙開発の歴史 ・知っておきたい法律の豆知識 ・佐賀大学海洋エネルギー研究センター見学 ・世界遺産「宗像大社」見学
ふるさとを知る	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀の伝統、文化 ・佐賀の現代史 ・佐賀の経済史 ・佐賀の酒 ・佐賀の美術史 ・佐賀の人物史・近代化を成し遂げた先人たち ・岡田三郎助の美の世界 ・製菓王森永太郎 ・IT農業 ・佐賀の観光 ・有明海の成り立ちとこれから ・アジアと佐賀 ・伝統工芸実習(大川組子)

選択講座	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史 <ul style="list-style-type: none"> ・唐津を旅立つ武将たち ・徐福と有明 ・佐賀藩のはじまり ・東方見聞録と佐賀 ・佐賀の歴史に見る仏像 ・幕末・維新期の佐賀藩と唐津藩の動き ・大陸文化の玄関口ー古代の唐津 ・健康 <ul style="list-style-type: none"> ・身近な食材でカンタンにできる薬膳で元気に ・発酵食品 ・味噌づくり実習 ・ストレッチ体操 ・陶芸 <ul style="list-style-type: none"> 手びねり、ろくろ、絵付け・施釉、焼成・仕上げ、展覧会鑑賞
------	---

⑤全校講演会

ゆめさが大学学生の地域活動体験学習の成果発表および著名人講演会聴講の場として、全校講演会を実施した。

開催日	令和元年10月30日（水）
会 場	佐賀市文化会館 中ホール
対象者	ゆめさが大学全校学生（590名）
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・体験学習「やってみよう」成果発表会（6期生4グループ） 「草場公園ガーデニング」「蕎麦打ち教室」「虹の松原再生保全活動」 「白石町歴史マップ」 ・著名人講演会 「歌うこと、演じること、そして生きること」 女優 倍賞千恵子氏

⑥夏期集中講座

開催日	8月1日（木）、2日（金）、7日（水）、8日（木） 4日間 （台風接近に伴い8月6日（火）を中止した）	
会 場	アバンセ	
参加者	歴史コース 81人、パソコンコース 17人	
内容	歴史	肥前の古墳文化と『肥前国風土記』、日本書紀と佐賀基肆城と古代の道、山城と古墳が築かれた謎の7世紀万葉集を読む（「令和」について）
	パソコン	MicrosoftWordで年賀状を作る

⑦公開講座

目 的	一般県民を対象にした「ゆめさが大学」公開講座の開催。テーマは「生涯現役・介護の仕事理解促進」。生産人口が減少する中で、元気な高齢者の退職後のセカンドキャリアとして介護の仕事を選んでもらえるよう研修会の開催を通じて介護の「魅力」「やりがい」を発信する。	
内容（共通）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 著名人講演会 (介護等の経験のある著名人、介護関係者等) ・ 基調報告 ・ リーフレット配布（介護の現状と課題） ・ サポートエリアやゆめさが大学の紹介コーナー設置 ・ アンケート調査（回答 630 件、回答率 40.3%） 	
対 象	一般県民	
開 催 期 日 ・ 場 所 ・ 講 師 等	第1回	令和元年8月7日(土) 伊万里市市民センター 講師：松島トモ子 「母と暮らして」
	第2回	令和元年10月20日(日) 唐津市高齢者ふれあい会館 講師：林家こん平 笠井咲 「愛はいのちを救う 笑いはこころを育む」
	第3回	令和元年11月30日(土) 有明スカイパークふれあい郷自有館 講師：信友直子 「認知症が私たち家族にくれたギフト」
	第4回	令和2年1月18日(土) 神埼市中央公民館 講師：寺田理恵子 「親が認知症になった時～認知症の親とどう接するか～」
	第5回	令和2年2月1日(土) サンメッセ鳥栖 講師：荒木由美子 「家族の絆～感謝の気持ちを言葉にしよう～」
受 講 料	無 料	
聴 講 者 数	1, 5 6 4 人	

⑧地域活動相談会

ゆめさが大学学生の卒業後の活動につなげるため、シニアの活動を受け入れている団体とゆめさが大学学生が直接対話できる場を設けた。

対 象	期 日	会 場	参加団体
佐賀校実践課程	6月11日（火）	アバンセ	12団体
唐津校実践課程	6月18日（火）	りふれ	4団体
鹿島校実践課程	6月20日（木）	かたらい	4団体
唐津校大学院	1月16日（木）	りふれ	5団体
佐賀校大学院	2月12日（水）	アバンセ	7団体

⑨公民館連携検討会

ゆめさが大学卒業生が、活動の場として校区公民館を活用するための相互連携のための検討会議を実施した。

開催日	令和2年2月17日（月）
会 場	佐賀県在宅生活サポートセンター
参集者	ゆめさが大学学生12人 公民館主事8人（佐賀市内公民館7館）、財団職員4人
内 容	公民館でゆめさが大学学生が地域活動するための情報交換 ・ゆめさが大学学生が公民館に求めるもの ・公民館がゆめさが大学学生に担ってほしいこと（指導者等としての招聘）

⑩学校見学会（オープンキャンパス）

ゆめさが大学へ入学を希望する者が、大学の魅力を感じ、入学に対する不安をなくしスムーズに入学できるよう学校見学会（オープンキャンパス）を実施した。

校名	実施日	講義・講師	参加者数
唐津校	2月25日（火）	「佐賀の気象—想定外の災害に備える」 気象予報士 石掛貴人氏	28人
鹿島校	2月27日（木）		20人

⑪広報・PR

1)職員による訪問PR

区長会、民生委員・児童委員協議会、公民館長会議、市町生涯学習講座、各種イベント等を訪問し、資料を配付し説明時間を設けて、ゆめさが大学のPRを行った。

- ・期 間 12月19日～2月20日
- ・訪問箇所数 76カ所
- ・のべ対象者数 2,000人

2) 市町回覧

単位自治会内の班回覧にチラシを配布した。

佐賀市、唐津市、武雄市、鹿島市、嬉野市

⑫「ゆめさが大学」のブランディング

令和2年度に迎える30周年に向けてブランディング強化のため、校章、校歌を作成した。

1) 作成の方法

ゆめさが大学学生から原案を募集し、全校学生による投票し、専門家による修正を行い完成させた。

○校歌

作詞 大坪賢二（ゆめさが大学9期生）ほかゆめさが大学在学学生一同

編詞 稲田繁生（敬徳高校理事）

作曲 橋本正昭（佐賀大学教育学部教授）

○校章

原案 福田幸男（ゆめさが大学8期生）

修正 山田芳郎（Design446）

2) 活用方法

校章・・・校旗の作成のほか入学案内等印刷物等

校歌・・・式典での斉唱等

⑬鳥栖校開校に向けた調査、検討

1) ニーズ調査

県東部地区在住のゆめさが大学卒業生に対してニーズ調査を実施した結果73%の者から開校を望む声が寄せられ、従来の佐賀校への入学者数等勘案し、東部地区への開校を決定した。

2) 講義会場の選定

東部地域の人口分布を踏まえ、開校地を鳥栖市に定めた。鳥栖市と協議の上、会場設備等の条件を勘案し、鳥栖市社会福祉会館を主会場に選定した。

(4) 高齢者の生きがいと健康づくりのための機会提供、支援及び連絡調整の事業

(ア) さがねんりんピック2019

①事業内容

- ・高齢者のスポーツの振興を図るとともに、明るい長寿社会づくりへの県民の幅広い理解を得ることを目的に開催。
- ・第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（令和2年開催）の選手選考会を兼ねる。

②期 日 令和元年10月5日(土)、19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)

③さがスポーツフェスタ2019 合同開会式

「佐賀県民スポーツ大会」「佐賀県障害者スポーツ大会」「さがねんりんピック」合同開会式

- ・日 時 令和元年10月19日(土) 8:50~9:35
- ・会 場 鳥栖市民文化会館 鳥栖市宿町807-17
- ・参加選手 さがねんりんピック2019「太極拳大会」参加選手

④実施種目・参加者数等

種 目	参加者数	会 場	10月					
			5日 (土)	19日 (土)	20日 (日)	26日 (土)	27日 (日)	
ぎふ大会選考会種目	卓球	361人	佐賀市立体育館					○
	テニス	20人	佐賀市立テニスコート		○			
	ソフトテニス	38人	佐賀市立テニスコート				○	
	ソフトボール	115人	佐賀市健康運動センター				○	○
	ペタンク	36人	佐賀市西神野運動広場	○				
	マラソン	16人	SAGAサンライズパーク補助競技場			○		
	弓道	39人	鳥栖市民弓道場			○		
	剣道	9人	脊振勤労者体育館			○		
	グラウンド・ゴルフ	384人	佐賀市民運動広場					○
	太極拳	54人	鳥栖北小学校体育館		○			
	パークゴルフ	30人	神水川パークゴルフ場		○			
	軟式野球	271人	大和中央公園自由広場				○	○
	合 計	1,373人						

⑤競技主管団体

佐賀県卓球協会、佐賀県テニス協会、佐賀県ソフトテニス連盟、佐賀県ソフトボール連盟、佐賀県ペタンク協会、佐賀陸上競技協会、佐賀県弓道連盟、佐賀県剣道連盟、佐賀県グラウンド・ゴルフ協会、佐賀県武術太極拳連盟、佐賀市パークゴルフ協会、佐賀県軟式野球連盟

(イ) 佐賀県シニアアートフェスタ2019 (第14回佐賀県高齢者美術展)

①事業内容

- ・高齢者の美術作品を佐賀県立美術館に一堂に展示。
- ・優秀作品の表彰 (佐賀県知事賞等)

②期 日 令和元年7月4日(木)～7日(日)

③会 場 佐賀県立美術館 3号、4号展示室

④出品者

- ・個人159人 施設6団体
- ・平均年齢 76.9歳 ・最高齢者 102歳

⑤出品数

- ・165点

部門	日本画	洋画	彫刻	工芸	書	写真	施設
出品数	27	39	7	32	13	41	6

⑥観覧者 1,320人 (4日間)

(ウ) 第32回全国健康福祉祭和歌山大会への選手派遣

①事業内容

- ・高齢者のスポーツ・文化活動の振興を図るため、103人の選手を派遣。
- ・選手は、さがねりんピック2018の成績等に基づく各競技団体の推薦により決定。
- ・佐賀県シニアアートフェスタ2019の佐賀県知事賞作品6点を美術展に出品。

開催日	令和元年11月9日（土）～12日（火）
開催県	和歌山県
参加種目及び派遣人数	○スポーツ 96人 ()内は人数 卓球(8) 剣道(7) テニス(6) グラウンド・ゴルフ(6) ソフトテニス(7) ソフトバレーボール(6) ソフトボール(12) なぎなた(3) ペタンク(4) 太極拳(7) マラソン(5) サッカー(19) 弓道(6) ○文化 7人 将棋(3)、健康マージャン(4) 美術展出品 6点
平均年齢	69歳
主な成績等	剣道 優秀賞 なぎなた 優秀賞 ソフトバレーボール ブロック別準優勝 健康マージャン 個人戦優秀賞 美術展 写真の部 銅賞

②結団式

開催日	令和元年10月25日（金）
会場	佐賀県スポーツ会館 大会議室
内容	県旗授与 授与者 佐賀県地域交流部 文化・スポーツ局 局長 田中 裕之 旗手 ソフトボール 吉田 強（佐賀市） 激励のことば 佐賀県地域交流部 文化・スポーツ局 局長 田中 裕之 誓いのことば 選手代表 マラソン 中野 昭則（佐賀市）

(エ) 佐賀県シニア囲碁・将棋大会

①事業内容

- ・高齢者が日頃親しんでいる囲碁・将棋の腕試しと交流の場を提供。
- ・第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（令和2年開催）の選手選考会を兼ねる。

②開催日 令和元年12月14日（土）10：00～16：00

③会場 佐賀市文化会館 大会議室

④参加者数 79人

・囲碁大会 48人

上級者の部	中級者の部	初級者の部
20人	19人	9人

・将棋大会 31人

上級者の部	中級者の部	初級者の部
12人	11人	8人

（5）高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報の収集・提供事業及び調査・研究事業

全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の発展向上と、各都道府県推進機構相互間の情報交換や事業推進等について、全国的な意見交換・協議の場として設置された「全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会」と連携し、より一層の効果的事業展開を図った。

会議の名称	開催期日	場所	内容
全国会議	令和元年7月2日	東京都	・平成30年度事業報告、決算報告 ・令和元年度事業の実施 ・令和元年度長寿開発センター実施事業 ・グループディスカッション 「環境の変化と事業への影響」等
テーマ別会議	令和元年10月25日	東京都	・事業への参加者を増やすための広報戦略と募集チラシの見直し
	令和元年11月18日		・地域のさまざまな活動と高齢者を結びつけるためのマッチングイベント(店出し方式)
	令和元年11月26日		・高齢者の社会参加活動の促進におけるコーディネート的重要性と実践

九州地区実務者 会議	令和2年1月24日	熊本県	九州各県推進機構の事業運営に関わる 議題 ・全国健康福祉祭、県ねんりんピック、 健康福祉祭、高齢者大学等に関する議題 について 全推連からの共通議題 ・推進機構ににおける現状、今後の事業 展開、具体的な取り組みについて
---------------	-----------	-----	--